2. 大分都市圏の将来の広域交通体系

○大分市と周辺各市町を結ぶ公共交通網の利便性向上に関する 施策により、都市間の連携強化を図っていきます。

▼広域交通体系に関する実施施策

○中九州横断道路の整備促進

C空港・フェリーターミナル等へのアクセスの強化

東九州自動車道は、交通量の動向等を見極めながら

4車線化を検討

○東九州自動車道の開通を捉えた高速バスの利便性

強化

○鉄道サービスの維持・向上

3. 大分市と他市町間の交通体系

交通網 ○大分駅等主要鉄道駅における交通結節機能の強化

○大分市と周辺各市町を結ぶ公共交通網の利便性向

上に関する施策により、都市間の連携強化を図って

○空港・フェリーターミナルとのバスによるアクセス

改善



▲大分都市圏を取り巻く広域交通体系

▼大分市と他市町を結ぶ交通網の強化策

鉄道網

○鉄道運行サービスの維持・向上

○鉄道駅における交通結節機能の強化

バス網

○運行サービスの維持

□ ○鉄道との連絡強化

4. 都市計画道路の見直し

いきます。

○都市計画道路についても路線が果たすべき役割の位置づけや幅員構成などの再検討を行い、 交通ネットワークの最適化に向けて検討します。

5. 住民との協働による推進

住民、企業、団体、交通事業者、行政が協働する取組みの推進

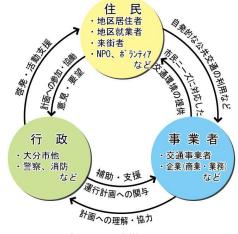
○将来の望ましい交通体系の実現に向け、継続的な取組みを実施していきます。

居住地域・学校・職場等におけるモビリティ・マネジメントの推進

○地域や職場組織等において、モビリティ・マネジメントを推進していきます。

交通社会実験等の検討

○住民等の参加のもと、場所や期間を限定して施策を試行・評価します。



▲役割分担・連携のイメージ

5. 進捗管理

PDCAサイクルによるフォローアップ

〇長期的な計画であるため、施策の取組状況、目標の 達成状況を把握し、PDCAサイクルによるフォロ ーアップを実施します。



段階的な目標達成状況の確認・計画の見直し

モニタリング

定期的な計画の進捗状況の確認、社会経済・交通データの変化

▲進捗管理

PR版

大分都市圏総合都市交通計画 (原案)

将来にわたって安心して利用でき、 地域の活力と都市圏の発展を支える交通体系



大分都市圏総合都市交通計画協議会

、大分都市圏総合都市交通計画について

計画の目的

○公共交通、自動車などの各交通機関が 適切に役割分担した交通体系を目指し ます。

目標年次

○平成 47 (2035) 年度

対象

○大分都市圏

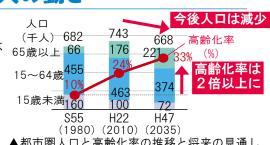
大分市、別府市、臼杵市、 豊後大野市、由布市、日出町



2. 大分都市圏の概況と人の動き

都市圏全域で高齢化が進行

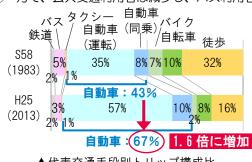
- ○今後、都市圏の人口は減少に転じ、H47 には 約67万人となる見通し。
- ○高齢化率も10ポイント程度上昇する見込み。



▲都市圏人口と高齢化率の推移と将来の見通し 資料: S55~H22 国勢調査、国立社会保障・人口問題研究所 『日本の地域別将来推計人口』(平成25年3月推計)

自動車利用の割合が 1.6 倍に増加、一方で公共交通利用者は半減

う交通手段の約7割が自動車となり、自動車利用の割合が前回調査から1.6倍に増加。 ○一方で、公共交通利用者は減少し、バス利用者数は30年間で約4割に減少。



▲代表交通手段別トリップ構成比 資料: H25 大分都市圈 PT 調査【本体調査】



▲大分市における路線バスの年間の 乗車人員の推移 資料:大分市統計年鑑

渡河部を中心に道路交通混雑が発生

○国道 10号や国道 197号などの幹線道路の交差部や大分川などの渡河部で混雑が発生。



▲大分市の主要渋滞箇所と主な断面の混雑度 資料: H24 大分県渋滞対策協議会、H25 大分都市圏 PT 調査【本体調査】

3. 大分都市圏の将来の交通体系と施策展開

『将来にわたって安心して利用でき、地域の活力と都市圏の発展を支える交通体系』

施策

展開

[交通課題1]

都市圏の 活力維持・向上のための 広域交通網の強化

- ▶陸・海・空の交通ネットワ

[交通課題2]

拠点間の連携強化と 様々な交通手段の 利便性向上

- ◆道路における交通混雑の緩和
- ◆公共交通及び主要交通拠点の サービスの向上

[交通課題3]

拠点内の移動を支える 安全・安心な交通の確保

- ◆公共交通の維持
- ◆駅やバス停等の交通施設の充乳
- ・ 地区拠点内の回遊性の向上 及び安全性の確保

[基本方針1]

他都市圏との活発な 交流・連携を支援する 広域交通体系

- ◆広域交通網の構築と高速化
- ◆広域交通拠点の機能強化

[基本方針2]

拠点集約型まちづくりを 支援する持続可能な 都市交通体系

- ◆拠点間の円滑な移動を支える 交通体系
- ◆目的地やシーンに応じて様々な 手段が選べる交通体系

[基本方針3]

安全・安心な移動により 生活を支える交通体系

- ◆快適な日常生活を支える交通体系
- ◆安全に移動できる交通体系
- ◆永く安心して暮らせる交通体系
- ◆みんなで考えてつくる交通体系

1-1 広域交通網の構築と高速化

〇中九州横断道路の整備促進

○東九州新幹線の整備計画格上げを含めた幹線鉄道高速化の促進

○高速バスの利便性強化

○太平洋新国土軸構想の実現に向けた取組みの推進

○鉄道サービスの維持・向上

1-2 広域交通拠点の機能強化

○大分駅等主要鉄道駅における交通結節機能の強化

○空港・フェリーターミナル等へのアクセスの強化

2-1 拠点間の円滑な移動を支える交通体系

施策 展開 2

展開

○混雑の緩和に向けた幹線道路の整備 ○基幹バス系統の導入など路線バス網の再構築

○鉄道及び路線バスの利便性・速達性の向上

2-2 目的地やシーンに応じて様々な手段が選べる交通体系

○鉄道と路線バスの連携強化

〇パーク&ライドの促進

○駅やバス停などの快適性向上

○自転車ネットワークの整備

3-1 快適な日常生活を支える交通体系

○大分中心市街地など地区拠点における循環バスの導入など回遊性の向上 ○路線バスやタクシー、コミュニティバスなど地域公共交通による交通手段の確保

3-2 安全に移動できる交通体系

施策 ○交通安全対策など歩行者の安全性向上

○交通施設などのバリアフリー化

○自転車利用環境の改善

○交通ルールの遵守に向けた啓発・PR 活動

3-3 永く安心して暮らせる交通体系

○橋梁の耐震化など防災性能の向上

○走行空間の確保に向けた適切な維持管理の推進

3-4 みんなで考えてつくる交通体系

〇モビリティ・マネジメントによる鉄道、路線バス等公共交通の利用促進

4. 大分都市圏の目指す交通体系

1. 県都・大分市の将来交通体系

道路交通網

○将来においても発生が懸念される道路混雑の緩和に向けて、下図の都市計画道路 をはじめとした道路網の整備を図ります。



▲大分市における道路ネットワーク

公共交通網

○拠点間の連携を強化するために、施策効果の発現状況を見極めながら、段階的に 公共交通網の強化を図ります。



▲大分市における公共交通網に関する主な施策

幹線交通網と接続する地域内交通網の強化 等